

●基本情報

施策名	【1】計画的な土地利用	評価番号	1-1-1
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり	
	基本施策	【1】快適な住環境の整備	
担当課(係)	都市整備課 (都市計画係)	()	()
担当課(係)	()	()	()

●施策の方向 ～PLAN～

施策の方向	<p>○都市計画マスタープランなどと整合性を図りながら、総合的、計画的に土地利用を推進します。</p> <p>○魅力ある市街地の形成と、優良農地の適切かつ合理的な土地利用を目指します。</p>
-------	--

●令和元年度主な取組 ～DO①～

主な取組	①適切な誘導と規制					
取組内容	<p>地区分科会やパブリックコメントで町民の意見を反映し、都市づくりの総合的な指針である都市計画マスタープランを策定した。</p> <p>また、建築確認及び開発行為許可申請等に関する相談・指導等により秩序あるまちづくりが進められた。</p>					
構成事業		事業名	評価		事業名	評価
	1	都市計画事務	現状維持	4		
	2	建築・開発事務	現状維持	5		
	3			6		
主な取組	②計画的な市街地の形成					
取組内容						
構成事業		事業名	評価		事業名	評価
	1	都市計画事務		4		
	2	建築・開発事務		5		
	3			6		

●事業費 ～DO②～

区分		平成29年度（実績）	平成30年度（実績）	令和元年度（実績）	
事業費	財源内訳	国支出金	612,000 円	円	円
		県支出金	310,400 円	4,800 円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	58,386 円	70,831 円	52,778 円
		一般財源	円	円	円
事業費 計		4,697,935 円	4,868,052 円	2,540,605 円	

●評価 ～CHECK～

進捗状況	<input type="radio"/> 順調	現状分析	都市計画法の改正や、人口減少・超高齢化社会の到来、環境問題の顕在化、災害に対する意識の高まり及び社会経済情勢の高度化・広域化等、都市づくりの環境の変化に対応するため、都市計画マスタープランの改定を行った。
	<input checked="" type="radio"/> 概ね順調		
	<input type="radio"/> やや遅れている		
	<input type="radio"/> 遅れている		

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	今回改定した都市計画マスタープランを指針とし、安全で安心して快適な生活を送ることのできる都市づくりと合理的な土地利用を推進する。
--------	--